

燦々  
四中  
学校だより

# がんばりまう



2限目

4月26日 金

いや〜、まばらしい〜!!

自学説明会での  
雰囲気、  
集会での態度など...

先週、家庭訪問が<sup>あ</sup>っている午後の時間帯に、家庭学習(自学)

の取りくみ方について、松崎先生から説明があり、そのあとに10分ほど全員で自学に取り組みました。まばりしたのとは何かという、その時の体育館内の空気です! 1年から3年まで家庭訪問がない生徒全員が、イスをもってきて机がわりにして自学をはじめたのですが、**どこの有名進学校の受験勉強の様子か?**と思えるくらい全員が黙々と勉強をしていました! いや〜、すごかったです。圧差でしたね! これを『**社会的促進**』<sup>よかけき せきし</sup>というそうです。つまり、『静かに自習時間を頑張ろう』とか『みんなできなとしよう』と考える人が多くなれば、多くなるほど、集団全体が、一気に静かでおちついた雰囲気に変わっていきます。逆に(ハハハ)集中のできな1人が多くなると、ぐずぐずおちるようにおちつかない雰囲気になっていきます。自分1人が...と思っちゃいけないよ。自分1人がプラスの方に入るか(+1)、マイナスの方に入るか(-1)で、2人分の効果が表れてしまいます。30人クラスのクラスで2人分の効果、て大きいですよ! これから1年間、様々な行事をクラスであたり、学年あたり、体育大会であれば団あたりで取りくんでいきます。ひとりひとりが**考えて行動し、その場にふさわしい空気をつくり、いくことが大切です!** 集中するところは集中し、はちかけるところは全力ではちかけ、協力するところはみんなと協力する。そういう空気をみんなで作っていきましょう! まずは体育大会ですよ!

それと、もうひとつ、すごいな! と思ったことが... それは、**集会で話を聞く時の姿勢**です。前で話をしている先生が変わると、モゾモゾ、と何となく動いている生徒がいます。人!? 何かな? と思ってみると、な人と話している先生の位置に合わせて、体の向きを変えているじゃありませんか? そう、**話をしている先生に体ごと向いているんです!**

全生徒というわけではありませんが、それができている人は、きっとそういう心がまわが身についている人でしょうね。立派です。今すぐ、社会に出てもおかまひがらなくて生きていける人だと思います。中学校の3年間で、こういう姿勢を身につけてもらいたいと思います。

## 大人になって社会に出るまでに...

中学校と小学校の一番大きなちがいは、**社会に出ていくための準備**をお学校というところです。だから、小学校ではよかたけど、中学校ではダメ、というところが多くなってきます。校則などは、そのひとつです。大人になれば、様々なきまりや、しぼりがあり、その中でできることを考え、動かなければなりません。だから、先生方は、提出物や忘れ物、言葉づかいなど、細かいいことに口出しをします。それは、社会に出たら大切なことだからです。先日、当たり前のことだけど、しっかりできてるな! と思う男子に出会いました。下校指導の際に、タスキを忘れてきていたので貸出して、つけて帰りました。次の日の朝、正門であいさつしていると、校舎から走ってきて、『すみません。タスキありがとうございました。ごさげしました』と、正門にいた私のところまで返しに来てくれました。当たり前のことなんですけど、社会人にもなって、貸したものはすぐ返す、感謝の言葉を口にする、といったことができない人がいます。誰かたいていつになっても失敗を人にくらべたくなります。みんなには、**なおと、謙虚で素直な心で行動できる人になってほしい**と思います。(あの日、タスキをかりた人はちゃんと返したかな?)